みんなでつくろう！新市民体育館・新荒川公園ワークショップ　第３回まとめ

概要	
日時	令和 8 年 3 月 28 日（土）14:00-17:00
場所	男女共同参画推進センター「ハートピア」会議室
参加者数	36 名













新市民体育館・新荒川公園一体エリアについて、どんな価値を創造する場にしたい？

凡例：■各グループの「まとめの言葉」を KJ 法でまとめた言葉　○各グループの「まとめの言葉」
※まとめの言葉の（）内にある●は「いいね」シール、◉は「一番いいね」シールです。
※①、②などと記載があるものは、3 つの価値のどれかを横断している視点があるものです。

横断的な価値

■自分たちのまちに誇りを持てる
○自分たちのまちに誇りをもてる場にしよう ※①、②、③

■市民が主体となる
○市民が主体となる場にしよう（◉× 1　●× 2）※①、②、③

①将来を担う、熊谷市のこどものための場にしよう

■小さなこどもが一緒でも気軽に利用できる
○小さなこどもでも気軽に運動できる場にしよう
○気負わずに、小さいこどもと外出できる場
○こどもたちが外で遊べる空間にしよう
○誰もが気軽に使える場にしよう
○気軽に来られることが大事
○こどもにもお年寄りにも優しいベンチや屋根を設置しよう

■人口減少した将来を見据え、次世代に負の遺産とならない施設
○次世代に借金を残さない整備にしよう
○将来世代に借金や負の遺産を残さない場にしよう（●× 2）
○人口減少した将来を見据えた場所に（●× 1）
○夏は背の高い雑草が多いためメンテナンスを考えたつくりになると良い
○将来を見据えると、変化に対応できるものが長く使えて良いのではないか

■誰もが平等に自由に利用できる
○既得権益にならずに新しい人が新規参入できて、誰もが平等に使える場に（◉× 1）
○自分を磨ける場にするために、空間や時間にとらわれず自由に使える場にしよう
○障がい者、シニアのグラウンドゴルフなど大人もみんなが楽しめる場に

■広さがあり小中高生の大会利用がしやすい
○小中高生の活動や大会が有効にできるようにしよう
○県大会ができる広さがあると良い
○駐車場の広さは必要

■本物のスポーツ選手と触れ合えることで世界を目指せる環境を応援する
○本物のスポーツ選手と触れ合える体験が得られる（◉× 1）
○一流選手からのレクチャーや充実した設備など、世界を目指すこどもたちが育つ環境を整え、応援しよう（●× 5）
○ハイレベルな試合が観戦でき、こどもたちが刺激を受ける場にしよう（◉× 2　●× 1）

■こどもから大人まで、心も体も健やかに育ち体力を維持できる

○屋外でも屋内でもこどもが体を動かして心も体も健やかに育つ場にしよう（◉×２　●×１）
○埼玉一、日本一の体力を維持できる場にしよう
○駅からの道、公園でグラウディングできると良い

■交通手段やランドマークの整備などにより、市内のこどもたちが集まりやすい
○市内の各地区のこどもたちが活用しやすいような交通手段が整えられた場にしよう
○立地の良さを生かしてこどもが集まりたくなる動機づけとしてシンボル・ランドマークをつくろう

■利用料を抑えて誰もが負担なくたくさん使える
○市内のこどもたちの施設利用料を無料または格安にして、気軽にたくさん体育館を使えるような場にしよう（◉×１　●×１）
○育った環境やバックグラウンドにかかわらず負担なく使える場にしよう

■アートや地域の歴史文化にも触れられる
○体育館を中心にスポーツ以外でも空き室をつかってアートに触れられる場
○地域の風土、歴史、思い出や記憶などの地元の文化にも触れられる場にしよう
○美術にふれる機会や音楽・楽器にふれる機会がある（◉×１）※①、②
○e-スポーツや書道などスポーツ以外の活動も含めて様々な体験ができる（●×１）※①、②

■若年層が様々なスポーツを体験できる
○こどもや若者が様々なスポーツを体験できる場にしよう（●×３）

■涼しい今の環境を大切に
○日影があって涼しい場所である価値を大切にする（◉×１　●×１）

■民間企業や市内の公共施設などとの連携で多様なスポーツを誘致し地域の魅力向上につながる
○民間企業と協力した合宿所の整備や各スポーツ施設・公共施設との連携による各種スポーツの誘致と地域の魅力アップを目指そう（●×１）

■日常の何気ない楽しみを見つけられる
○日常の何気ない生活の中で楽しみを見つけられるような場に（●×１）

■球技や自転車の練習ができる今の豊かな景色が残されている
○球技や自転車の練習などができる小中学生が遊べる場とその豊かな景色を残そう

■プレーパークのように遊べる
○プレーパークのような場所

②地域が一体になり、まちの資源や取組との相乗効果を生み出す場にしよう

■駅-公園・体育館エリア-川までの一体的な活用と駅近という立地を生かし熊谷の「顔」となる魅力ある環境に
○河川敷と公園、体育館の役割を整理し、融合して一体的に使える場にしよう（◉×５　●×３）
○駅から近いこのエリアと、そこから川も近いということが最大の財産

○駅近で歩いて移動できる魅力を生かすと良い
○駅近である立地を生かす大会が開催できるようにしよう（●×１）
○かわまち～駅周辺地区を含めて熊谷の「顔」となる魅力ある環境をつくろう（◉×１　●×１）

■隣接する小学校や文化センターも含めた価値づくりを検討
○桜木小や文化センターなどの周辺施設も含めた、一体的な計画、価値づくりができる場にしよう（◉×１）
○文化会館とのコラボ
○文化センターと連携して、自由研究などの文化活動にも使いやすい場にしよう
○周辺の文化施設を生かし、アートでまちづくりを進める
○周辺の資源とのアクセスが良い場にしよう

■みどりや風の流れを生かしてまちを涼しくする
○暑さを悪化させない、まちを涼しくする場にしよう※①、③
○温暖化対策として、風の流れでまちを換気する場にしよう※①、③
○緑で、熊谷で一番涼しくすごせる場にしよう※①、③

■大木を生かした景観や涼しさを生かす
○景観と涼しさの面から現在の大木を生かそう※①、③

■みどりをキーワードに有名デザイナーを起用したりみどりのある場づくり
○みどりで一体的なまちづくりを進める（●×１）
○体育館にカフェなど商業施設と緑を取り入れると良い
○自然や緑を生かすことのできる有名なデザイナーを起用できると良い

■みどりあふれる環境
○体育館にも公園にも緑があふれる環境が望ましい
○緑の多い場所にしよう

■多様な世代がコミュニケーションをとったり、多様な楽しみ方が日常的にできる
○多世代で遊べるコミュニケーションのとれる場にしよう（◉×２、●×２）
○多様な楽しみ方ができる場にしよう（●×３）
○一体整備には、日常的に使える場にしよう

■他の周辺施設と駐車場を集約して公園・体育館の空間を充実させる
○他の周辺施設の駐車場を集約して公園・体育機能の空間を充実させた場にしよう
○体育館と公園の設備の相互有効化を図ろう

■地域のお店や新たな商業誘致により、まち全体ににぎわいをつくる
○まちなかのお店と連携して、施設だけでなくまち全体のにぎわいをつくる場にしよう（●×１）
○駅南口から商業やカフェの誘致など一体的な整備が必要（◉×１　●×３）

■市外からも人が集まり、施設運営費を稼いだり地域の商業が潤う
○市外から人が集まりまち全体が収益で潤う場にしよう（◉×１　●×１）

○体育館の施設内に地域イベントと連携できる席やスペースがあり、ランニングコストを稼ぎつつ、利用者にもより良い価値が提供できる場になると良い（●×１）

■南口のまちづくりやかわまちづくりの検討との連携

○南口まちづくりやかわまちづくりの検討と連携した場に（◉×１　●×１）

■自然と施設のバランスが取れている

○自然・公園と施設のバランスの取れた場にしよう（●×３）

■今ある施設や機能を最大限に有効活用

○今あるものや機能を最大限に活用（●×３）

■河川敷での BBQ などみんなが参加できるイベントがあり１日過ごせる

○みんなが参加するイベントができるようにしよう（◉×２、●×３）※①、②

○河川敷で親子 BBQ やキッチンカーなど、このエリアで「１日過ごせる」場にしよう ※①、②

■ペットを連れて利用できる

○ペットを飼っている人が多いニーズにあわせて、犬（ペット）連れが利用したくなる場にしよう ※①、②

③自然災害、酷暑、防犯などの地域課題の解決につながる場にしよう

■暑い日でも屋内外でのびのびと遊べる

○35℃以上の猛暑の中でも遊べる施設（●×１）※①、③

○公園と体育館が連携し、暑い日でも屋内外でのびのび遊べる場にしよう（●×２）※②、③

■平常時は防災体験、災害時は避難所として活用される

○水害時でも一時避難所にできるような場にしよう　（◉×１　●×１）

○駅近なので、帰宅困難者が沢山来ても対応が出来る場に

○水害の避難所には使えないのではないか（●×１）

○防災体験機能を持たせ、河川敷や公園を使って練習しよう

○2 階を避難所として使い、荒川の水害に備えよう（●×１）

○3.11 の時はたくさんの人が帰宅困難になったので、まち全体で対策ができると良い

■水害や地震などのリスクがあってもこのエリアで安心して暮らせる

○水害のリスクがあっても安心して暮らせる場にしよう

○古くなり事故が起きる前に早く体育館の建て替えを

■駅近の利便性を生かして誰もがアクセスしやすく利用でき、避難所にもなる

○駅からアクセスしやすい利便性を生かし、年代関係なく利用できる施設にしよう（◉×１）※①、②

○駅と体育館がペデストリアンデッキでつながり、アクセスが良い避難所として価値をあげよう ※①、②

■施設配置や緑化により酷暑を和らげ、天候に左右されずに快適に使える

○緑化やまちなかの気温が上がらない施設配置にし、酷暑を和らげる場にしよう

○酷暑でもスポーツを楽しめる場にしよう

○屋外と屋内がシームレスにつながり天候・シーズンに左右されない場にしよう

■ミスト、シェード、みどりを組み合わせ南口から川まで自然の魅力あふれる

○南口から自然を感じられる場づくりを進め、自然の魅力あふれるエリアになると良い（◉×３）※①、②、③

○ミスト・緑・シェードを組み合わせた南口からの道ができると良い　※①、②、③

■浸透性のある地面で豪雨対策されている

○豪雨対策になるような土など浸透性のある地面

■環境負荷を抑え、ランニングコストも優れた施設運営がされている

○ゼロエネルギーで施設運営をし、ランニングコストも抑えられる場にしよう（◉×１●×１）　※①、③

■医療費の削減や人口流入にもつながるような使いやすい施設で健康寿命を伸ばせる

○使いやすい施設にして健康寿命をのばし、医療費の削減や人口流入につなげよう※②、③

■心の健康を保てる

○心の健康を保てる場にしよう

３つのテーマ以外でのご意見

■ 市内の公園の維持管理や役割分担が必要

○市内の公園が特徴を持ち役割分担をしよう

○熊谷は公園多いけど維持管理できてないものが多い

■ 運動施設に特化した場にしたい

○運動施設として充実・特化する場にしよう（◉×2）

■ 今の体育館を使いながら整備したい

○現状の体育館を使いながら整備をしよう（●×１）

■ くつろげる場にしたい

○くつろげる場所にしよう（●×１）

■ 駅南口から体育館までの歩道が広くなると良い

○駅の南口から体育館までの歩道が広くなると良い

■ 民間の敷地を活用・連携して考えたい

○民間の敷地も活用できたり、連携できると良い

■ 河川敷の桜を手入れしたい

○河川敷の桜も手入れすると良い

■ 風営法に対応した場にしたい

○風営法に対応した場にする

■ 出した意見が夢物語にならないように予算も含めて検討したい

○出した意見が夢物語にならないために予算も含めて検討が必要

■ 二階建てはコストが高いことが気になる

〇二階建てはコストが高いので心配

■ **川の氾濫はここでは想定しなくて良いのではないか**

〇川の氾濫はここで考えなくてもいいのではないか

３つの価値を踏まえて生み出したいシーン、大切にしたいポイントを出し合おう

（広域・公園・体育館全体）

■ **スポーツに限らず様々な活動ができ、豊かな経験ができるようになっている**

〇将来ここで育ったこどもが戻ってくるかどうかは別としても、色々な経験ができると良い

〇スポーツだけでなく、屋外も屋内も発表・文化活動もマルチにできるようにしよう

■ **住宅地としての閑静さは残しつつ、発展している**

〇発展するのは良いが、うるさくはならないようにしたい

〇施設ごとに役割が分担されていて、一つに詰め込まれすぎていない

■ **他地域からも遊びに来るような「顔」となるシンボリックなゾーンになっている**

〇こどもが誇れる、他地域からも遊びに来るシンボリックなゾーンができている

〇熊谷のまちの「顔」をつくりたい

■ **自然・運動・学びなどが近接しているライフスタイルによって健康寿命が延びる**

〇自然に触れ合いスポーツもし、近くに図書館もあるライフスタイルが、市民の健康寿命を延ばしている

〇図書館、ホール、体育館、公園など周辺の施設を行き来したり回遊できる

（景観づくり）

■ **補助金などを活用して、景観に配慮したエリアになっている**

〇星川ロマンロードのように景観を合わせる補助金施策ができると良い

〇倉庫があると景観がよくない

（広域・北側道路）

■ **道路のあり方を検討し、渋滞が解消され、安全に歩けるエリアになっている**

〇ゾーン 30 を維持した道路なのか、センターラインや歩道を整備した道路にするのかをしっかり検討した方が良い

〇現在も渋滞しているから問題がないではなく、日常から渋滞を解消できるような検討をしてほしい

〇30km 速度制限が守られている

（体育館・公園の間の道路）

■ **わかりやすい駐車場動線になっており、スムーズにイベントが運営できる**

〇混在しないような駐車場のゲート位置や交通誘導をする

〇様々な大会がスムーズに運営できて、駐車にも困らない

〇公園の北東上部にある駐車場を買い取る

（南側道路）

■ **日常は生活道路・イベント時には出店するなど活用ができる**
◯日常は生活道路として活用し、イベント時には出店ができるなどの活用ができる

（川から公園まで）

■ **川から公園まで、一体的に安全で様々な過ごし方ができるようになっている**
◯土手～水面に出るところまで様々な過ごし方ができる
◯安全に川に親しむ場所が身近にある
◯河川敷に移動しやすくして一体的に遊べるようにする

（土手）

■ **ラグビー場が整備されている**
◯ラグビー場の整備

■ **遊園などがあり、こどもが遊べる**
◯遊園等で大きなこどもが遊んでいる

（公園）

■ **のんびり自由に過ごせる広場がある**
◯のんびり本が読める
◯芝生広場で寝転んだり食べたりできる
◯広場のようなオープンスペースで自由にすごしている
◯何にでも使えるエリアは大切

■ **夏でも涼しく使える**
◯夏でも芝生、多目的広場を涼しく使えると良い

■ **象徴的な景観がある**
◯公園機能が守られた上で、象徴的な公園の景観がある
◯景観にマッチした屋根をつける

■ **電線を地中化して良い景観になっている**
◯景観が良くなるように電線を地中化する

■ **飲食したり憩いながらこどもを見守れる**
◯こどもが公園で遊んでいる間に、親もコーヒーを飲んだり憩うことができる
◯シニアとこども達のふれあいや見守りがある
◯店主とおしゃべりできるキッチンカースペースがある

■ **地域住民が交流できる**
◯地域住民が交流でき、涼める
◯静かな環境でいつでも誰でも集える

■ **落ち葉を肥料として活用している**
◯厄介者扱いの落ち葉を肥料として活用する

■ **健全な木が育つように計画する**

〇植える場所に気をつけて、健全な木になるように

■ **健全な木はなるべく残し不健全なものは伐採する代わりに植樹を行い、利用や管理がしやすい**

〇健全な木はなるべく残したい
〇大きくなった木も大切にする
〇不健全なものは代わりに植樹
〇古く危険な樹木の伐採と植樹を進め、植栽の管理と場所の利用が一緒にできる仕組みがあると良い
〇掃除が大変なので住宅側の木は切った方が良い

■ **桜を大切にする**

〇桜を大切にする

■ **みんなで管理するコミュニティガーデンがある**

〇多世代みんなで管理するコミュニティガーデンがある

■ **ちょうど良いベンチの配置でみんなが利用しやすい**

〇ベンチは間隔を開けてみんなが使いやすいように

■ **防災拠点として使えるための余白があり、防災訓練が行われている**

〇防災拠点のためにも敷地内にゆとりと余白を持たせることは大切
〇災害対応の訓練が行われている

■ **みどりと広場のメリハリがある**

〇森らしさ、広場らしさがある

■ **だれもが平等に情報へのアクセスや利用ができる**

〇情報や空間利用などへ公平にアクセスできる

■ **慰霊塔を残して平和への意識が育まれる**

〇慰霊塔を残し、平和への意識が育まれている

■ **SL が活用されている**

〇SL が今よりも活用されている
〇SL を活用する

■ **障がい者のスポーツ活動が行われている**

〇障がい者フットソフトボールチームの活動や試合が行われている

■ **公園でもスポーツができる**

〇公園でスポーツをできるようにしたい

■ **自主練ができる**

〇野球、テニス、自転車などの自主練をしている

■ **敷地はそのままにしていつでも使える**

〇敷地はそのままにして、いつでも使えるようにする

■ **大木の緑陰でくつろげる**

◯大木の緑陰でくつろげる

■ **地域の歴史が感じられる**

◯地域の歴史を感じられる

■ **風の道がある**

◯南北・東西の風の道がある

（公園の植栽）

■ **夏に草が伸びすぎない**

◯夏に草がのびすぎない

■ **果樹を植えて自由にとれる**

◯実のなる木を植えて自由にもげるようにする

（体育館）

■**公園と体育館がシームレスに利用できるような仕組みやエリアがある**

◯公園と体育館がシームレスで利用でき、公園で遊んでいるこどもが体育館で休憩したり、夏は涼むことができる

◯公園で使える遊び道具などを体育館で貸し出すと良い

■**サブ体育館は公園を豊かにする憩いの場所や気軽に運動ができる場所になっている**

◯サブ体育館：公園を豊かにする憩いの場所＋気軽に運動ができる場所

◯体育館の中でヨガ

■**夏には体育館でクールシェアができ、遊べる**

◯夏体育館の中で涼んだり遊んだりできる

◯縁側やロビーなどでクールシェアできる

■**メイン体育館とサブ体育館の使い分けができる**

◯メイン体育館とサブ体育館の役割を明確にして使い分けができるようにしよう

■**世界水準でスポーツができ、大会も開催できる**

◯メイン体育館：世界水準でしっかりスポーツができる場所

◯小中高生の活動や大会に使われ、ハイレベルな大会も開催されている

■**体育館はプロスポーツ対応ではなくて良い**

◯体育館はプロスポーツ対応でなくて良い

■**こどもが自由に活動できる場がたくさんある**

◯活動する場が増え、こどもが自由に活動している

■**地域のイベント時にも様々な活動ができる**

◯体育館のテラス席や屋上で花火が楽しめる

◯さくら祭の救護所として使える

■**文化センターの駐車場も一体的に利用できる**

◯文化センター駐車場も一体的に使える

■**スポーツを楽しむ市民が増えて健康寿命が伸び、人口流入がある**
◯スポーツを楽しむ市民が増え、健康寿命が延び人口流入もある

■**体育館にカフェがあったりマルシェができる**
◯体育館のテラスでホッと一息できるカフェ・マルシェがある

■**今と同じ範囲内にある**
◯体育館は今と同じ範囲内にできると良い

（体育館の植栽）

■ **建物内部にもみどりが豊かにある**
◯建物の中にも緑や木がたくさんあると良い

（サブアリーナ）

■ **住民同士の交流がある**
◯住民の交流がある

（トイレ）

■ **障がい者向け、乳幼児向けなどそれぞれのトイレがある**
◯障がい者向けトイレと乳幼児向けは分けた方が使いやすい

（駐車場）

■ **体育館への搬入がしやすく、大型バスなども利用できる**
◯体育館付近で荷下ろしができたり、大型バスも利用できると良い

■ **体育館から河川敷まで一体化するなど、アクセスがしやすい**
◯直接つながるなど、河川敷と体育館のアクセスが良い

■ **建物と一体化した駐車場がある**
◯費用はかかるが、駐車場は建物と一体で整備しよう

■ **イベント時は周辺の駐車場も含めて活用できる**
◯イベント時については、河川敷や周辺の公共施設、民間の駐車場を使えるように考えたい

（住宅）
◯公園・体育館からの車の出入りがない住宅地

（飲食）

■ **キッチンカーなど、飲食が楽しめる**
◯キッチンカースペースがあると良い
◯毎日じゃなくても食べたり飲んだりできる場所

（遊び場）

■ **こどもだけでも長い時間遊んでいられるような場所になっている**
◯こどもが自分の力で長い時間遊んでいられる
◯広い道を残し、こどもたちが自由に活動している

（安全ルール）

■ **防犯カメラや公園ルールの検討などにより、誰もが安全に過ごせる場になっている**

〇防犯カメラの設置

〇小さい子エリアを安全な場所に確保する

〇公園ルールの看板を立てる（外国人向け）

（管理、管理費用）

■ **ふるさと納税やカフェなどの店舗運営によりお金の集まる仕組みがある**

〇プロジェクトへのふるさと納税を募る

〇屋上にビアガーデンやカフェをつくり収益源に

■ **管理計画も大切**

〇作った後の管理の計画も大切

（工事期間中の利用）

■ **工事期間中も利用できる代替場所があると良い**

〇代替場所があると良い

（その他）

■ **建築面積１平方メートルあたりの費用を知りたい**

〇建物整備について：4 案それぞれの建築面積 1m^2 あたりの費用が知りたい